



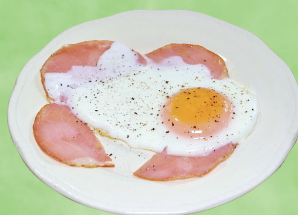
志免町社協
イメージキャラクター
「ゆうゆう」

お互いさまと思いやりでつなぐ地域の絆

しめまち 社協だより



「ちゃんと朝ごはんの日」 はじめまーす!



いこうやに**おいしい朝ごはん**を
食べに**いこうや!**



参加費は、
たったの



円

当日
持ってきて
ください

みんなの居場所「いこうや」で朝食サポートを始めます!

日時などの詳細は決まり次第おってご案内をさせていただきます。みんなの居場所「いこうや」の活動内容については2ページに掲載しています。

社会福祉協議会とは

地域の様々な福祉課題を地域の皆さんと一緒に考え、保健・医療・福祉などの関係者、行政機関と協力をしながら、「誰もがいつまでも住み慣れたまちで安心して暮らせるまちづくり」をめざす公共性・公益性の高い民間の非営利団体です。 **社協**とは**社会福祉協議会**の略称です。

みんなの居場所「いこうや」



子どもも大人もみんなで遊んで学んで笑顔で過ごす場所。
それが、みんなの居場所「いこうや」です！

みんなの居場所「いこうや」は、朝食サポート以外に、月に1回お昼と夜に開催しています。
子どもも大人も参加費100円（保険料含む）で、おいしい食事を用意しています。絵本の
読み聞かせや工作なども行っています。



いこうやデイ

日時	毎月第1土曜日 11:00~14:30
場所	権丈邸 (志免町志免2-9-1)



いこうやナイト

日時	毎月第4金曜日 16:30~20:00
場所	シーメイト (志免町大字志免451-1)



募集中!

「いこうや」応援団

- ◆協力…料理や、子どもと遊ぶことが好きな方
- ◆寄付…野菜、お肉、お魚、果物などの寄付
- ◆賛助会費…1口500円

○主催・問い合わせ先

みんなの居場所「いこうや」実行委員会

代表：松井通代さん

TEL：090-7290-2710

○後援：志免町、志免町教育委員会

グリーンコープ生協福岡、志免町社会福祉協議会



おもいっきり

ボランティアしめ



志免町ボランティア連絡協議会
シンボルマーク



(てまり一座)
百田 富美子さん

今回は志免町ボランティア連絡協議会所属団体の「てまり一座」に所属されている百田富美子さんへお話を伺いました。

①てまり一座の活動内容を教えてください。

大道芸（南京玉すだれ、皿まわし等々）を通して依頼者の方へ笑顔を届ける活動をしています。

②担当している活動を教えてください。

芸名は面太子（めんたいこ）。玉すだれの口上を担当しており、全体の進行係です。太鼓をたたいて喋っています。今年は一座の代表をしています。

③ボランティアを始めたきっかけを教えてください。

南京玉すだれが志免町の生涯学習で開講されて、そこに受講しました。「楽しそうだな」「一芸が欲しいな」と、終了した時点で「てまり一座」を仲間と一緒に立ち上げました。

④これから、どのような気持ちで活動をしていきたいですか？

てまり一座も高齢化して、だんだんと会員が少なくなり、寂しくなってきました。新しい仲間を迎え入れて、今までの芸にこだわらず、大道芸を主に体操なども取り入れ、多くの地域の方々に笑顔と元気を届けたいです。「また来てね楽しかった。」の言葉をいっぱいいただけるように頑張りまーす！

ボランティアやボランティア連絡協議会に関するお問い合わせは
志免町社会福祉協議会（TEL937-3011）まで

レクリエーションを通してボランティアしてみませんか？

志免レクメイトは「志免町をレクリエーションで元気にする仲間（メイト）たち」で集ったボランティアグループです。町内会などで行われる「ふれあい・いきいきサロン」などでレクリエーションの指導をし、参加者と交流を図っています。

介護や保育の現場で働いた経験のある方、レクリエーションに興味のある方など、一緒に活動してみませんか？

志免レクメイトマーク



会員募集!!

介護・保育の現場で働いた経験のある方大歓迎!



問い合わせ先: 志免町社会福祉協議会 (TEL092-937-3011)

志免町社会福祉協議会 地域活動支援センターⅡ型「ひまわり」

志免町社会福祉協議会の身体障がい者デイサービス「青空」知的障がい者デイサービス「太陽」が統合され、地域活動支援センターⅡ型「ひまわり」になりました。

「ひまわり」は地域で生活をされている身体・知的障がいの有る方を対象に、社会との交流などが出来て、生きがいを感じてもらえるような「居場所」として事業を行っています。

センターに送迎し、食事・入浴・創作活動などそれぞれの方の希望に応じてサービスを提供しています。



(M・Y)

毎月公民館で行われている、町内会主催のいきいきサロンに参加している。スカットボール等の軽スポーツ、医療や介護の講演会など、様々な内容で行われている。

軽スポーツでは、グループに分かれて声をかけ合ってプレーをするため、笑顔でとても盛り上がっている。

昼食は、町内会福祉部の皆さんが担当され、毎回のこもった食事を用意してくださる。やはり食事の時間が一番話が弾んでいる。

いきいきサロンの中で、話しかけたり、話しかけられたりしながら、少しずつ知人ができてくる。そして地域の仲間が増えていく。

ひとこと

(全世代対応型クリニック)



栄光会ファミリークリニック

(現・亀山クリニックと現・栄光会こどもクリニックが統合します)

- <院長> 波多江登喜子(現・亀山クリニック院長:呼吸器内科専門医)
- <副院長> 田崎 英範(現・こどもクリニック院長:小児科専門医)
- <診療科> 内科・小児科・呼吸器内科・アレルギー科
- <住所> 〒811-2205糟屋郡志免町別府2-2-1(現・亀山クリニック)
- <電話> 092(935)0148(直通)092(937)5521(小児科直通ダイヤル)

リニューアルオープン

<診療開始日>

2020年5月7日(木)

広告

地域ケア推進会議(協議体)で地域の課題を話し合いました!

地域ではさまざまな活動が行われていますが、居場所活動の運営者から「男性の参加者が少なく悩んでいる」という話をよくお聞きします。

また、地域ケア個別会議(ケース検討会)でも「居場所やサークル活動等の推進」が課題としてあがっていました。

そこで、令和2年2月10日(月)に開催した協議体で、男性に地域活動等へ参加してもらうためのポイントを話し合いました。



地域活動等に男性に参加してもらうための4つのポイント

1 活動に目的がある

集まること自体が楽しみというよりも、目的のために集まる。「運動をするため」など目的がはっきりしている活動には参加しやすい。

2 地域の役に立つ

自分のしたことが誰かのためになると参加した意義を感じる。

2-2: 具体的なお手伝いをお願いされる

「会場設営を手伝って」など具体的なお願いをしてもらった方が行動しやすい。「手伝って」ただだと漠然としていて何をしたらいいか悩んでしまう。

2-3: 得意なことを活かせる

これまでの経験や技術を活かされると、はじめの一步が踏み出しやすい。

3 男性だけの集まりには参加しやすい

男性が少ない集まりには参加しづらい。女性に気を遣わず気楽に集いたい。

4 たまには料理やお酒があると嬉しい

“ほどほどに”が大切だが、参加するきっかけにはなりやすい。



生活支援コーディネーターのご紹介



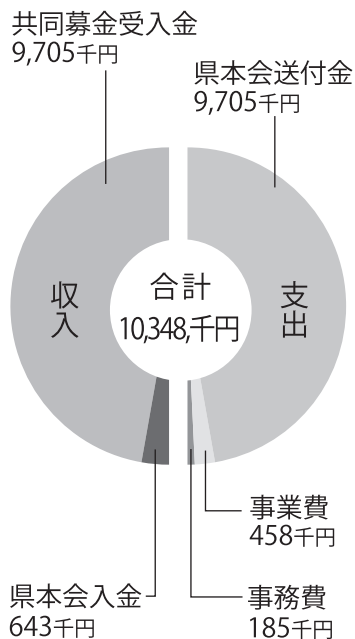
生活支援コーディネーターは「地域支え合い推進員」とも呼ばれ、地域での支え合い活動を広める役割を担っています。

介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で自分らしくいきいきと暮らしていけるよう、住民の皆さんや事業所、各種団体などと協働しながら、地域における支え合いの体制づくりを進めていきます。

志免町では町からの委託を受け、志免町社会福祉協議会が担っています。

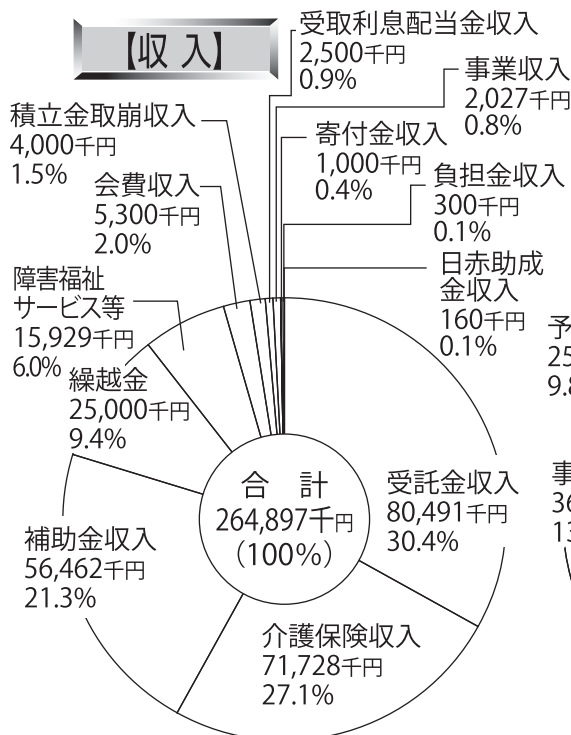


令和2年度 福岡県共同募金会 志免町支会予算

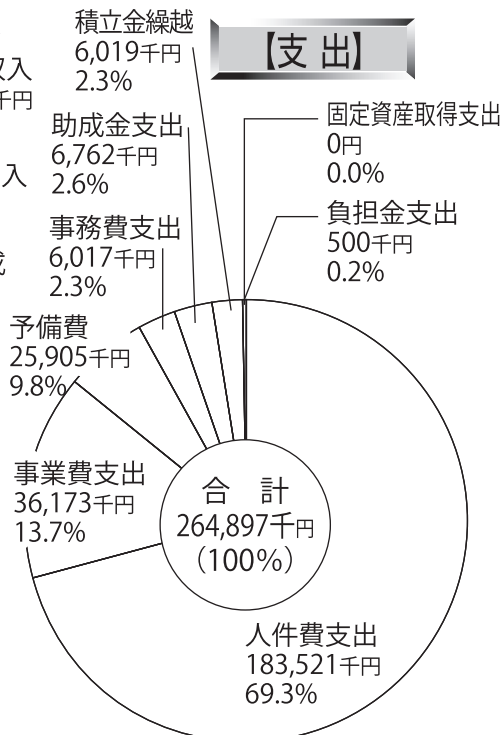


令和2年度 一般会計予算

【収入】



【支出】



令和2年度 事業計画

地域福祉活動や各種事業の充実促進

(1) ふれあいのまちづくり事業の推進

① 小地域福祉活動への支援

- ・福祉推進委員活動の推進
- ・福祉推進委員視察研修会
- ・町内会長・福祉推進委員合同研修会
- ・地域福祉活動者交流会・福祉協力員への支援
- ・見守りネットワーク活動推進の支援
- ・居場所づくり支援・地域福祉活動費助成

② 住民参加による地域福祉事業

1) 地域福祉活動推進のための啓発普及

- ・四者合同研修会・四者合同会議
- ・町内会や関係団体等への出前ふくし講座
- ・認知症サポーターキャラバン活動
- ・障がい者福祉啓発事業「やさしさのつどい」

2) 在宅高齢者・障がい者等に対する福祉サービス

- ・在宅介護者のつどい・福祉用具の貸出(車いす)

3) 児童・青少年の健全育成

- ・中学生ボランティアスクール
- ・小中学校福祉教育授業、チャレンジひろば等における出前ふくし講座
- ・小中学校福祉教育連絡会
- ・小中学校への福祉教育費助成
- ・福祉用具の貸出(点字板、点字ブロック、白杖、アイマスク)
- ・不登校・引きこもり世帯の支援

4) 高齢者、障がい者、児童・青少年等の社会参加

- ・「ふれあい・いきいきサロン」助成
- ・地域型「楽しく食べて語ろう会」助成
- ・「子育てサロン」助成
- ・「ふくしの世代間交流」助成
- ・「新たな居場所活動」助成
- ・志免町障がい児・者団体連絡協議会「こころのまど」活動への支援
- ・高齢者団体、障がい児・者団体、在宅介護者団体等活動への支援
- ・レクリエーション道具、遊具、チャイルドシートの貸出

5) ボランティア活動の促進

- ・ボランティア入門講座
- ・志免町ボランティア連絡協議会活動の支援
- ・志免町ボランティア連絡協議会所属団体活動の支援
- ・町内のボランティア団体の支援
- ・ボランティア関係機関との連携
- ・ボランティア育成・福祉団体等への助成

③ 福祉施設協働事業

- ・ふくおかライフレスキュー事業への参画

④ 総合相談

- ・福祉相談・法律相談・交通事故相談

⑤ 広報活動の充実

- ・「社協だより」の発行
- ・ホームページ、SNSの活用

⑥ その他

- ・災害ボランティアセンター体制整備
- ・臨時食料品等給付・貸出事業
- ・第5次地域福祉活動計画の進捗状況把握及び第6次地域福祉活動計画の策定
- ・社会福祉充実計画の推進

(2) 生活福祉資金貸付事業

(3) 日常生活自立支援事業(令和2年3月より基幹型)

(4) 生活支援体制整備事業

- ・生活支援コーディネーター業務

※以上は、事業計画の一部です。

詳細については、社会福祉協議会にお尋ねいただくか、ホームページをご覧ください。





★賛助会のご加入ありがとうございました★

令和2年2月1日から令和2年3月31日までの賛助会加入者の方です。複数口ご加入頂いた方については、氏名の左側に口数を掲載しております。

匿名希望 合計 2件 2,000円 敬称略

令和元年度災害義援金集計報告

志免町社会福祉協議会では、災害義援金の受付を行っております。今回、昨年度受付けた災害義援金についてご報告をいたします。

・令和元年佐賀県豪雨災害義援金	66,725円
・平成28年熊本地震	5,827円
・令和元年台風19号災害義援金	5,363円
・令和元年台風15号・台風19号・大雨千葉県災害義援金	83,155円
・平成30年北海道胆振東部地震災害	4,301円
・平成30年7月豪雨災害義援金	81,377円



お預かりした義援金は、被災した県の共同募金会を通じて、被災された方々に届けられます。皆様のご協力、ありがとうございました。

なお「令和元年佐賀県豪雨災害義援金」は令和2年8月迄、「熊本地震義援金」および「令和元年度台風19号災害義援金」「令和元年台風15号・台風19号・大雨千葉県災害義援金」は、令和3年3月迄受け付けていますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

無料相談のお知らせ

法律相談 (第2・4木曜日)

10時～12時▶司法書士 13時～15時▶弁護士

※事前予約制です。
※町内在住の方を優先します。

交通事故相談 (第1・3水曜日)

10～12時:元福岡市交通事故相談員

※前日までの完全予約制です。

福祉相談

月～金曜日 8:30～17:00

ボランティア・福祉などに関する相談に応じています。
事前に電話予約されることをお勧めします。

(申込みはいずれもTEL092-937-3011まで)

※5月の法律相談、交通事故相談はコロナウイルスの影響により中止とさせていただきます。
6月、7月の開催についても、今後の動向次第では中止となる場合もありますので、お電話にてご確認ください。お手数をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

社協だより3月号につきまして、8ページに掲載しました、社会医療法人栄光会の広告において、一部間違いがありましたので、お詫びと訂正をさせていただきます。

【誤】脳活トレーニング 【正】脳若トレーニング



志免町社会福祉協議会

〒811-2202 福岡県糟屋郡志免町大字志免451-1 総合福祉施設「シーメイト」内
TEL 092-937-3011 FAX 092-936-9067

HP <http://www.shime-shakyo.or.jp> Facebook <http://www.facebook.com/913714585385290>

この社協だよりは、共同募金の配分金によって作成されたものです。



ホームページ



Facebook

